

本学は、令和3年12月に「不適切なツイッター投稿等に関する検討報告」を公表しました。これを機に、国際化・多様化する大学における差別や偏見の現状、学問や言論の自由との関係、学生及び教職員の責務などを改めて検討し、差別や偏見のないキャンパス・社会を実現するために必要なことを考えます。

2022年5月14日(土)

13:30~15:30

広島大学東広島キャンパス

及び

対面50名
オンライン500名

アクセスマップ



← 登録はこちらから(申込締切:)

1.開会挨拶(主旨説明)

広島大学副学長 小林 信一

2.学長挨拶

広島大学学長 越智 光夫

3.講演

(1)「お茶の水女子大学におけるダイバーシティ・エクイティ&インクルージョン教育の実践とトランスジェンダー学生の受け入れ」

お茶の水女子大学名誉教授 室伏 きみ子 氏

(2)「学生はいろいろ、障害者もいろいろ——多様性のある大学をめざして——」

広島大学名誉教授 横藤田 誠 氏

(3)「差別・偏見のないキャンパスにおける学問の自由」

京都大学法学研究科教授 曾我部 真裕 氏

(4)「差別について議論できる大学であるために——私たちにできること、大学に望むこと」

広島大学ダイバーシティ研究センター長 大池 真知子 氏

4.ディスカッション・質疑応答

コメンテーター

広島大学副学長 FUNCK, CAROLIN 氏

広島大学法科大学院教授 門田 孝 氏

5.閉会挨拶

広島大学副学長 FUNCK, CAROLIN

学術・社会連携部研究連携グループ

✉ gakujutu-project@office.hiroshima-u.ac.jp